

来週の「売り物」記事はこれ



2013年11月1日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

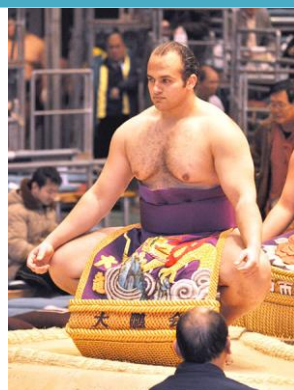
大砂嵐育てた大嶽親方

大鵬部屋の灯は消さぬ

朝刊3日(日)



「国技」と冠せられる大相撲。最多55あった相撲部屋も、少子化や弟子の減少、何よりも相次ぐ不祥事が重なって、今では44までに減りました。各部屋ともに「伝統の灯を消してはならない」と、新弟子の育成などに懸命です。私たちは一つの部屋に注目しました。今年1月に亡くなった偉大なる横綱、大鵬親方ゆかりの大嶽部屋です。部屋を率いる大嶽親方(元十両・大竜)は、野球賭博問題で角界を去った貴闘力のあとを受け継ぎました。ゼロどころかマイナスからの再出発でした。苦闘3年——。部屋の看板力士、エジプト出身の大砂嵐=写真=は、大相撲九州場所(11月10日に初日)の新番付で幕内にスピード昇進しました。また、大嶽親方は日本相撲協会が移行を目指す新公益財団法人の最高議決機関、評議員会の評議員に選ばれました。<昭和の名横綱>ゆかりの部屋の復活にかけた「挑戦の日々」を通して、角界の「いま」に迫ります。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

文化勲章・高倉健さんから若者へ

夕刊2面特集ワイド 5日(火)



俳優の高倉健さん(82)が2013年度の文化勲章を受章しました。映画俳優として58年、出演した映画は205本。高倉さんと文通し、昨年夏、「あなたへ」の公開前にインタビューした近藤勝重・毎日新聞専門編集委員が受賞を祝し、高倉さんとの「ある1日」を記します。高倉さんは昨年秋、近藤が講師をつとめる早稲田大大学院の文章表現講座を聴講しに訪れたのです。そこで高倉さんが学生たちに語ったことは——。

おいしいナポリタンのコツ 暮らしナビ面4日(月)

昔懐かしい洋食の「ナポリタン」が今、注目を集めています。簡単に作れそうですが、もっちり仕上げるのは案外難しい一品です。ポイントは、ケチャップの使い方。おいしいナポリタンの作り方を、食品メーカーの栄養管理士に聞きました。



「無痛分娩」って？

くらしナビ面6日（水）



出産時の痛みを軽減する「無痛分娩」の取り組みが少しずつ広がっています。日本では1980年代から始まりましたが、米国やフランスでは6割の女性が無痛分娩で出産するのに対し、日本は5%にとどまっています。痛みは全くないの？ 自然分娩とどんな点が違うの？ 積極的に取り組む病院や体験者に取材しました。

シニアに高まるツーリング熱

くらしナビ面9日（土）

バイクを楽しむシニアライダーが増えています。いまやバイクの購買層の中心はシニア世代。各地でシニアのツーリングクラブが活発に活動し、女性ライダーも少なくありません。ツーリングの魅力や、初心者が気をつけることを専門家に聞きました。

